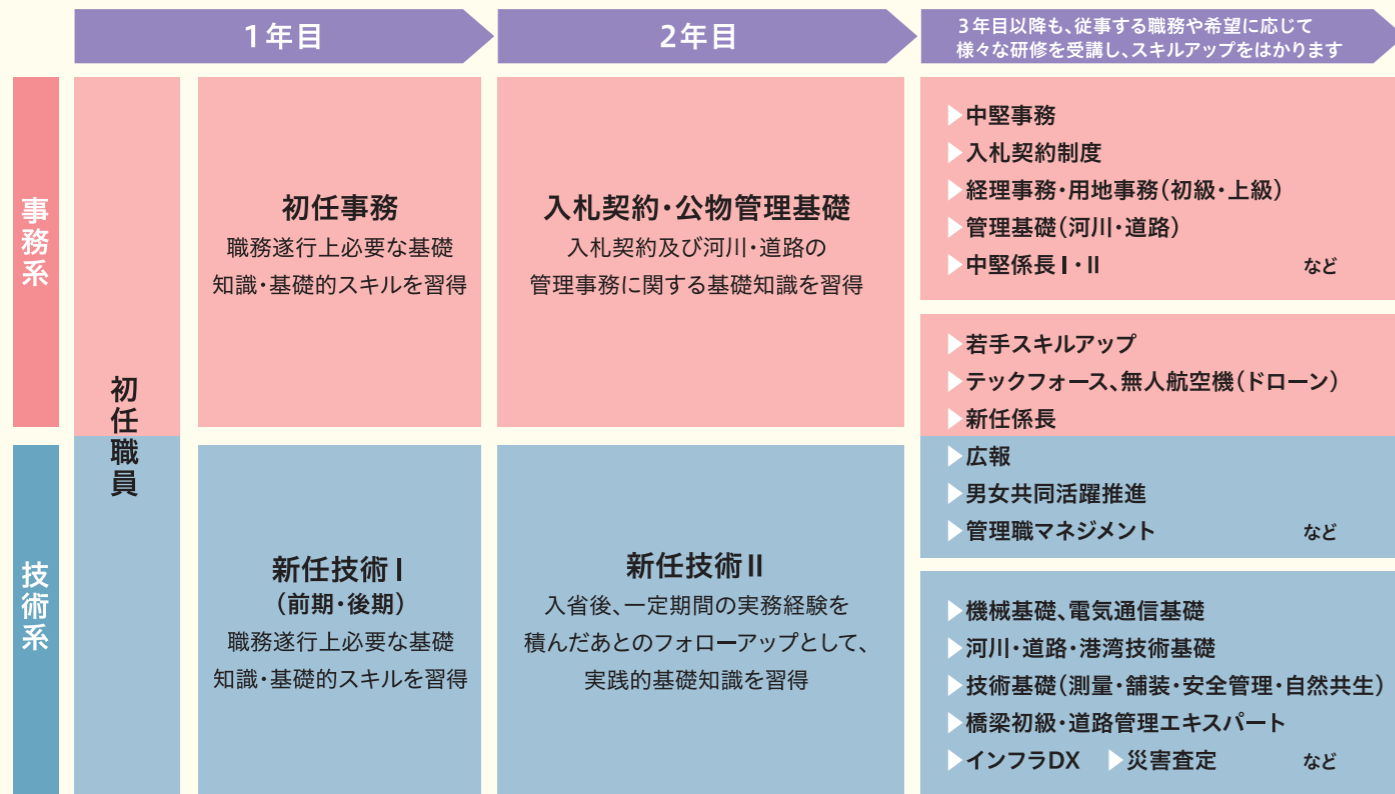


研修制度

計画研修の流れ



研修の場所

愛知県名古屋にある中部技術事務所内の研修棟にて実施します。複数日に渡る研修においては、宿泊する場合があります。また、近年では、オンラインによる研修も充実しており、配属先の事務所や、自宅で研修を受講することも可能です。



研修の例



初任職員研修

入省直後の5日間、事務・技術が合同で実施する研修です。中部地方整備局職員としての自覚を身につけるとともに、社会人としての教養や公務員の基礎知識の他、仕事をする上で最低限必要となる知識、技術等の習得の他、同期との親睦を図ります。



同期との親睦

テックフォース研修

希望者や適任者を対象とし、2日間で実施する研修です。災害時にテックフォースとして派遣される可能性のある職員に、被災状況調査、応急対策の実務訓練等を通じ、TEC活動の幅広い知識・技能を習得し、実行力のあるTEC-FORCE隊員を養成します。



被災状況調査研修

更なるスキルアップを目指して！ 国土交通大学校

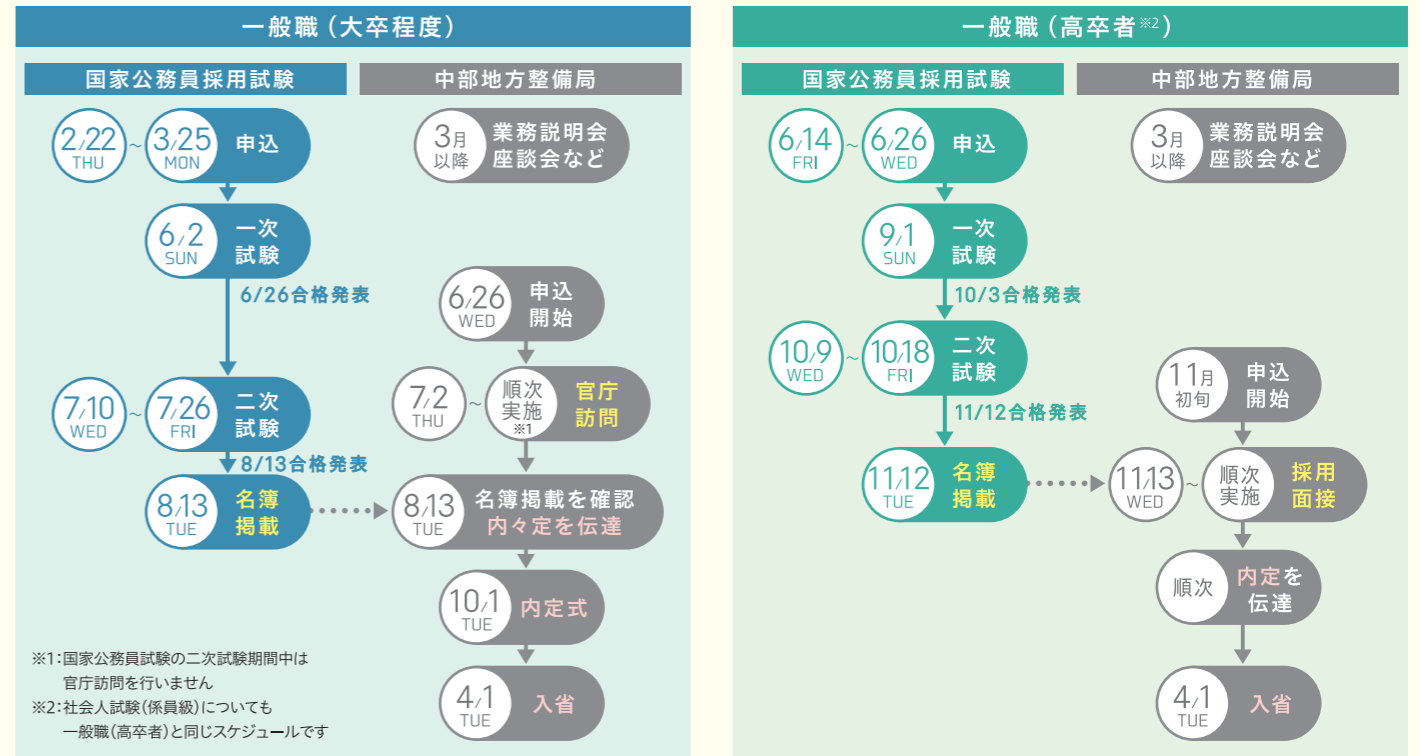


東京都にある国土交通大学校で行われている研修を受講することができます。より高度な研修を受講できるとともに、全国各地の研修生とのつながりをつくることができます。

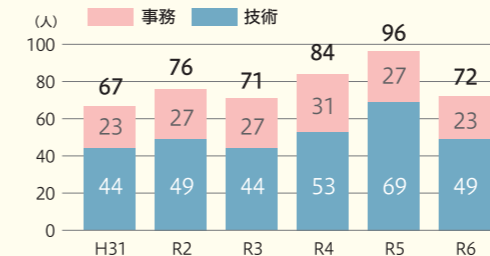
採用について

採用までのスケジュール (R7.4入省者用)

- 国家公務員試験に合格すると、採用候補者名簿に掲載されます。
- 名簿に掲載された方の中から官庁訪問(採用面接)によって選考し、採用者を決定します。



過去の採用状況



【試験区分】

- 事務** 大卒程度: 行政(関東甲信越地域、東海北陸地域)
高卒程度: 事務(関東甲信越、東海北陸)
- 技術** 大卒程度: 土木、機械、デジタル・電気・電子、建築、物理、化学、農学、農業農村工学、林学
高卒程度: 技術(関東甲信越・東海北陸)、農業土木、林学

よくある質問

Q. 官庁訪問とはナニ?

官庁訪問は、受験者が志望官庁を訪問し、面接等を受けるもので、志望官庁に採用されるための重要なステップ(民間企業で言うところの「採用選考活動」)です。各官庁は、官庁訪問を通じて、受験者が各官庁にとって適した人材であるか、行政に対する意欲がどの程度あるかなどの確認を行い、受験者との間でマッチングを行います。「人事院実施の採用試験最終合格=採用」ではありませんので、必ず官庁訪問に参加してください。

Q. 説明会がたくさんあるが、全部参加した方がいいの?

説明会への参加有無、回数は採用には関係ありませんが、説明会に参加することにはたくさんのメリットがあります。

- ▶働くイメージが広がり、入省後のミスマッチを減らせる
- ▶面接時の志望動機に繋げやすい
- ▶職員の生の声を聞くことで、モチベーションを高められる などなど

学業ともバランスをとり、ぜひたくさんの説明会にご参加ください。

Q. 大学で土木を専攻していなかったのに入省後が不安…

例えば、事業の調査設計の段階では、水質や大気、動植物系の調査を行うこともあり、幅広い知識が必要となるため、土木以外を専攻された皆さんの知識を活かすこともできます。当然、新たな知識の習得も必要となりますが、その際は経験豊かな上司が支えてくれたり、充実した人材育成制度もあるので心配はいりません。また、勉強以外の学生生活で学んだことは皆さんの個性であり、財産です。皆さんの個性をぜひ、仕事に活かしてほしいと思います。

Q. 必要な資格や、入省までに勉強しておかなければならないことはありますか?

特にありません。入省してから一つひとつ学んでいけば大丈夫です。また、新規採用職員を対象とした研修制度も充実しているので心配いりません。熱意のある人をお待ちしています。